

## 令和4年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立母子・父子福祉センター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する項目	1. 施設の設置目的及び管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き相談者に対するアフターフォローを実施すること。</li> <li>○各種事業において実施しているアンケートデータの取得を引き続き実施するとともに、得られたデータを元に PDCA サイクルを回すこと。</li> <li>○研修会資料等の両面コピー等の数値目標を示すなど、環境活動についての取組みを見える化すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○複数回相談のある方等に対して、継続的なアフターフォローを実施する。</li> <li>○引き続きアンケートデータを取得するとともに、得られた結果を事業内容の改善に活用する。</li> <li>○研修会資料等の両面コピーを継続しつつ、印刷ミスを減らす工夫を行い、まずは環境活動の現状を把握するとともに、環境に配慮した取組みを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談内容や回数に応じて、相談から6カ月後を目安に、その後の状況を電話やメール等で確認し、相談者の状況に応じた支援を行う。</li> <li>○引き続き各種事業に係るデータを取得するとともに、アンケート結果を講習会や研修等の内容に反映させる。</li> <li>○研修会資料等は原則として両面コピーにするとともに、印刷ミスを減らすため、印刷前の再チェックを習慣づける。また、毎月職員間でコピー機の利用枚数等を共有し、環境負荷の少ない取組みに対する意識の向上に努める。 〔参考：R4年度コピー枚数 モノクロ 102,347枚 カラー 40,316枚 (R5.1末時点)〕</li> </ul>
	3. 利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スマートフォンからの閲覧しやすさの向上や事業の利用イメージが湧くような情報発信など周知・広報の取組みをさらに工夫し、引き続き認知度の向上に努めること。</li> <li>○各種事業において実施しているアンケートデータの取得を引き続き実施するとともに、得られたデータを元に PDCA サイクルを回すこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとり親家庭の方等が必要な情報にアクセスしやすいようにチラシやホームページ等の構成を工夫する。</li> <li>○引き続きアンケートデータを取得するとともに、得られた結果を事業内容の改善に活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チラシやリーフレットにセンターのホームページやLINEの友達登録の二次元コードを掲載するとともに、事業の利用イメージが湧くよう、ホームページに事業の利用者の声を掲載する。</li> <li>○引き続き各種事業に係るデータを取得するとともに、アンケート結果を講習会や研修等の内容に反映させる。</li> </ul>